

科目名	英語 I A English IA			担当教員	森 和憲・鳥越秀知・Johnston Robert		
学年	1年	学期	通年	履修条件	必修	単位数	4
分野	一般	授業形式	講義	科目番号	15220009	単位区別	履修
学習目標	読む、書く、聞く、話す、の英語の4技能の全体的な向上を目指し、基本的なコミュニケーション能力の育成を図る。これらの技能の養成の基礎として、基本的な文法や語彙の知識が必要とされるので、語彙や英文法の知識の修得も図る						
進め方	(森) 週2時間は、文法の演習問題を課題として与え、その解説を中心に授業を行う。定期的に単語の暗記テストを行う。定期的に英文法の小テストを行う (鳥越) 週1時間は、教科書を使ったリスニング、音読、暗唱、口頭発表等を単独授業で行う。 (Robert) 週1時間は、リスニングやスピーキングを中心に行う。(team teachingも含む)						
学習内容	学習項目 (時間数)			学習到達目標			
	文法学習 (14) (文型・動詞・時制・完了形) Scene 1~3 (7) Lesson 1~5 (7)			英語のネイティブ・スピーカーがスピードやポーズなどにかかなり配慮した時、身近なことに関する話や指示を単文レベルで理解することができる。 B1:1,2			
	----- [前期中間試験] (2)			検定教科書(高1対象)の本文や外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を読んで、辞書を使えば内容の大筋を理解できる。 B1:1,2			
	試験問題の解説 (2) 文法学習 (13) (助動詞・不定詞・動名詞) Scene 4~6(7) Lesson 6~10 (6)			1人あたり3文程度の会話モデル文章を暗記し、ペアになって披露することができる。 B2:1,2			
	前期末試験			自分のことについて、名前や年齢、学年、誕生日、出身地などを英語で言うことができる。 B2:1,2			
	試験問題の解答 (2) 文法学習 (13) (分詞・比較・受動態) Scene 7~8(7) Lesson 11~15 (6)			簡単な単語と基本構文を用いて、与えられた日本語を英訳することができる。 B2:1,2			
	----- [後期中間試験] (2)			自分の意見や感想、または出来事の描写を辞書や機械翻訳を利用して、5~6文程度の英語で書くことができる。 B2:1,2			
	試験問題の解答(2) 文法学習 (13) (関係詞・仮定法・応用英文法) Scene 9~10(7) Lesson 16~20 (6)						
後期末試験							
評価方法	(森和) 中間・期末試験を70%、小テスト20%・提出物等を10%の比率で総合評価する。 (鳥越) 定期試験80%、課題・取組態度など20%の比率で総合評価する。 (Robert) Skit, 口頭テスト, 取組態度などで総合評価する。						
履修要件	特になし						
関連科目	英語 I B						
教材	『COCET2600 理工系学生のための必修単語 2600』(成美堂) 英語辞書活用ノート (数研出版) GTEC for Student Basic (ベネッセ) SEED ENGLISH GRAMMAR 27UNITS と WORKBOOK および SEED 必修英文法 700 (文英堂) 『Departure Oral communication 1 Revised Edition』 (大修館) Hyper Listening Introductory 3rd Edition (桐原書店)						
備考	特になし						